

一般発表予稿集目次

第一分科会：廃棄物政策 地域からの報告

- 1) 有価物に名を借りた廃棄物の不法投棄への対応
～長野県北信地域における具体的事例～
○青山貞一 武蔵工業大学環境情報学部
P.1
- 2) 環境省が発表した「重金属の排ガス規制を行わない根拠文献」とその問題
○青木泰 (NPO 法人ごみ問題5市連絡会)
P. 7
- 3) 横浜市の巨大ごみ焼却場を2つ止めた？
児童生徒疾病調査
○西岡政子 (栄工場のゴミを考える会)
P. 12
- 4) 山形蔵王の焼却炉建設白紙撤回
○猪口信男事務局長
(蔵王山麓広域ごみ処理反対者の会)
青木泰 (NPO 法人ごみ問題5市連絡会)
P.17
- 5) エコロジィ・エコロババアになろう！
～21世紀老いの美学「布おむつリユース」
○山本茂雄 (医療福祉法人職員)
P.22
- 6) 東村山のごみ減量プロジェクトの市民案
○岡山卓夫 (東村山のごみを考える会・世話人)
青木泰 (NPO 法人ごみ問題5市連絡会)
P. 26
- 7) 学校や社会教育で環境に関する難解な科学的内容を、楽しく分かりやすく教える。ごみ問題を例にした具体的事例研究
○吉村七郎 (科学・環境教育研究者) (自然を守る狭山リサイクルの会)
P. 30
- 8) ノバスコシア州におけるゼロ・ウェイストのその後～第3次視察を踏まえて～
○斉藤真実 (環境総合研究所)
池田こみち (同上)
P.34

第二分科会：①廃棄物政策／②化学物質による健康リスク・環境リスク

- 1) 循環型社会形成推進交付金制度に対する市町村の捉え方について
○宮田真幸
(東京工業大学大学院総合理工学研究科修士課程)
P.39
- 2) パブリックインボルブメントにおける環境配慮－SEAが必須条件－
○原科幸彦 (東京工業大学)
P.43
- 3) 新しい戦略的環境アセスメントの試み－長野県中信地区の廃棄物処理施設計画－
○原科幸彦 (東京工業大学)
P.47
- 4) 信州・長野県廃棄物条例 (案) の特徴～主として県民参加との関連において～
○青山貞一 (武蔵工業大学環境情報学部)
梶山正三 (丹沢やまなみ法律事務所)
北村喜宣 (上智大学法学部)
P.51
長野県廃棄物の発生抑制等による良好な環境の確保に関する条例案
P.55
- 5) 「新たなPCB：PBDE汚染についての現状と課題」
○池田こみち (環境総合研究所)
P.63
- 6) 官僚主義のレポート－アスベスト問題に対する過去の対応を検証した省庁のレポートの問題点とは？－
○大内加寿子 (アスベストについて考える会)
P.68
- 7) セベソを超えるダイオキシン被害！ダイオキシンを食した人たち！
カネミ油症被事件の過去・現在・未来
○大久保貞利
(カネミ油症被害者支援センター・共同代表)
P.72
- 8) 報告・浜岡原発停止へ向けての活動 ②
○川井 満 (NPO 法人・ごみ問題5市連絡会)
P.76
- 9) 足尾銅山鉍毒事件と田中正造の質問主意書
○田中信一郎 (明治大学大学院政治経済学研究科)
P.80

**第三分科会：大規模開発による自然破壊と
地域社会の崩壊**

- 1) 豊川水系・設楽ダム建設計画は、取り止めを含めて見直すべきである
○市野和夫（地域環境論・愛知大学）
P.83
- 2) ハッ場ダム水没予定地における生活再建問題
○渡辺洋子（ハッ場ダムを考える会）
P. 87
- 3) 「川辺川ダム」漁業権と土地収用申請取り下げ
～その背景とこれから～
○高橋ユリカ
（ルポライター＋川辺川・東京の会）
P. 92
- 4) 「川辺川ダム」に見る“ダムに頼り切った治水”
の危険性
○安藤眞（川辺川・東京の会）
P. 95
- 5) 川辺川ダムの事例にみる、情報公開法の運用実態と法改正に向けての提言
○二見孝一（みどりのテーブル）
P. 98
- 6) 天然の干潟浅場を残す知恵とそれを活かす仕掛け
○山本茂雄（アジアの浅瀬と干潟を守る会）
P.102
- 7) 諫早湾－不毛の対立から抜け出せ
○大島弘三（諫早干潟緊急救済本部）
P.108
- 8) ロシア・サハリン石油・天然ガス開発事業における環境社会配慮の現状
～日本が狙うエネルギー供給源～
○神崎尚美（国際環境 NGO FoE Japan）
P. 112

**第四分科会：①道路開発における公共性／
②代替エネルギーの普及促進にむけて**

- 1) 歩くことが楽しい街を壊す都市計画道路
（下北沢）
○高橋ユリカ（ジャーナリスト）
P. 117
- 2) 横浜環状道路南線における環境行政評価
○田中克己
（横浜環状道路（圏央道）対策連絡協議会）
P. 120
- 3) 圏央道建設に公共性は有るのか
○新井洋子
P. 125
- 4) 圏央道・八王子ジャンクション事業認定取り消し訴訟地裁判決における「非科学的な環境アセスメント」と「公共の利益」の実態
○鷹取 敦（環境総合研究所）
P. 129
- 5) 自動車排ガス問題の残された課題：多環芳香族炭化水素（PAHs）実態調査の実施について
○鷹取 敦（環境総合研究所）
P.132
- 6) グリーンエネルギーマーケティングと環境エネルギー政策：光熱費ゼロ住宅が直面する政策的危機を事例として
○諏訪亜紀（常葉大学）
P. 135
- 7) 江東区における食物残渣を用いたエネルギー供給システムを構築するための政策提言
○村上泰淳（特定非営利活動法人一新塾）
P. 141
- 8) 市民自立と伝統文化
○渋谷勝彦（芦田川水系連絡協議会・代表）
P.145